

苫小牧市教育委員会会議録

会 議 区 分	苫小牧市教育委員会 第 8 回 定例委員会
日 時	令和6年8月21日 自 15時00分 至 17時05分
場 所	教育福祉センター5階大講堂
出席委員	教 育 長 福 原 功 委 員 佐 藤 郁 子 委 員 齋 藤 智 子 委 員 岡 田 秀 樹 委 員 高 橋 憲 司
欠 席 委 員	
会議録署名委員	岡 田 秀 樹 委員
会議録作成職員	総務企画課主事 根 田 笑 里
事務局職員	教 育 部 長 園 田 透 教 育 部 次 長 山 地 吉 明 教 育 部 次 長 齋 藤 貴 志 教 育 部 参 事 東 峰 秀 樹 教 育 部 参 事 荒 関 基 高 学 校 教 育 課 長 江 原 倫 代 学 校 教 育 課 学 務 係 長 千 葉 大 輔 学 校 教 育 課 学 務 係 主 任 主 事 齊 藤 恭 人 生 涯 学 習 課 長 河 本 充 教 市 史 編 集 事 務 局 長 鍛 冶 貴 宏 美 術 博 文 館 長 藤 原 誠 学 校 給 食 共 同 調 理 場 長 稻 場 和 宣 総 務 企 画 課 長 下 濱 辰 哉 総 務 企 画 課 主 査 山 口 元 総 務 企 画 課 主 事 根 田 笑 里
会 議 案 件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1	委員会開会の宣言（福原教育長）・・・15時00分
2	会議録署名委員の指名（岡田 秀樹 委員）
3	会議録の承認
	（福原教育長） 第7回定例教育委員会（令和6年7月26日開催）の会議録について、このとおり調製することとしてよろしいでしょうか。
	（一同「はい」の声）
	-会議録どおり承認-
4	教育長の報告
	（福原教育長） それでは、7月26日開催の第7回定例教育委員会以降の主な動きなどについて報告をさせていただきます。
	はじめに、8月2日から4日には、第69回とまこまい港まつりが開催されました。
	会場ベントのほか、土曜日は市民踊りや、苫小牧百年花火が、日曜日にはマーチング・ポートカーニバルが実施され、天候にも恵まれ、3日間で昨年より2万4千人多い3万4千人の来場者数となり、苫小牧の夏を楽しまれたものと思います。各委員の皆様には、開会式や市民踊りの審査など、暑いなかのご協力に感謝いたします。
	次に、8日、9日の日程で、令和6年度道南ブロック教育長研修会が浦河町で開催され出席をしてまいりました。渡島、檜山、胆振、日高の各管内教育長の相互の連携を図ることを目的に、毎年各管内持ち回り、今年は日高管内教育長会が主管で開催さ

れました。
基調講演のあと「部活動の地域移行について」情報交換が行われましたが、市教委からは北斗市と苫小牧市のみの参加となり、各町教委では、複数の町による合同での部活動が主体となり、小規模自治体ならではの苦労話が多く出されてました。
私からは、本市の地域移行について、令和10年度を最終目途とするロードマップおよびビジョンを提示し、中学校区ごとの地域説明会などの取り組みを説明したほか、各種目別の進捗についてお話をしましたが、スケジュール感などをビジョンで公にする手法について賛同があったほか、すべての教育委員会で、財源、人材の確保が共通する課題でありました。
15日には、令和6年度平和祈念式典が開催されました。以前と比べ、参列者の数は減少傾向にありますが、多くの遺族、市民の皆様が戦没者の冥福と世界の平和を祈りました。
今年も中学生広島派遣事業により広島市を訪問した中学生5人による平和の誓いがありましたが、5人の中学生には、この経験によって得られた平和の尊さについて、今後の学校生活などで広く伝えていってほしいと思います。
最後に、今年は、令和7年度から使用する中学校教科用図書採択の年でございます。7月下旬から、これまでの間、教科用図書調査研究委員会の報告を受け、その後、勉強会を幾度と開催し、長期間、長時間にわたり、委員の皆さんと熱い意見交換を重ねてきたところでございますが、本日の会議において、教科用図書採択についてお諮りいたしますので、よろしくご審議のほどお願いいたします。
私からは以上です。
報告は以上ですが、何かご質問等ございませんか。
(一同「なし」の声)

5 議 案
第 1 号 令和 6 年度 教育委員会点検・評価報告書について
(教育部斎藤次長) -令和 6 年度 教育委員会点検・評価報告書について説明-
(福原教育長) 質疑に付します。何かございませんか。
(一同「なし」の声)
(福原教育長) 質疑がないようであれば、原案どおり決定することよろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、議案第 1 号は原案どおり決定いたしました。
第 2 号 令和 6 年度全国学力・学習状況調査結果の考察と公表について
(教育部東峰参事) -令和 6 年度全国学力・学習状況調査結果の考察と公表について説明-
(福原教育長) 質疑に付します。何かございませんか。
(一同「なし」の声)
(福原教育長) 質疑がないようであれば、原案どおり決定することよろしいでし

ようか。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、議案第2号は原案どおり決定いたしました。
第3号 新苫小牧市史の編集方法等の変更について
(市史編集事務局長) -新苫小牧市史の編集方法等の変更について説明-
(福原教育長) 質疑に付します。何かございませんか。
(高橋委員) 1点だけ。民間事業者を今後使われるということですけど、具体的な事業者は決まっていらっしゃるんですか。それともこれからでしょうか。
(市史編集事務局長) 具体的な事業者ということなんですが、現段階で、いろいろとご意見を伺ったりしている事業者が2者ほどいます。今後のスケジュールを見て、その事業者が必ず受注できるかということが、まだ話として行っていないので、これからその点を協議して、事業者を決めていきたいというふうに考えています。
(高橋委員) ありがとうございます。事例がどんな形であるか分かりませんが、せっかくこういう形でできるのであれば、実績のあるところも含めて、もちろん選定されていると思いますが、お考えいただければなというふうに思っております。以上です。
(福原教育長) ほかに。よろしいですか。
(佐藤委員) すみません。今の2ページの説明なんですが、議論についてで、可能な限り掲載というふうなところで結論づけているんですが、感じとしては、載せないこともあるということも含んでいるということによろしいですか。
(市史編集事務局長) 可能な限り掲載ということは、資料が実際に、詳細な資料が

集まるかというところが、文書保存年限１０年とかというようなところも市役所の中で変わってきているという実態がありますので、古い２０年前の資料が実際に集まるかといったら、それがちょっと怪しい部分もあると思いますので、ちょっと資料が確実に集まらないものについては載せられないという部分も発生してくるかなというふうに考えております。
あと、裏話などのところにも、可能な限り掲載というふうに書いていますが、こちらも、いろんな方にこれまでの５年、６年やってきた中で、インタビューなりをしているという経緯がありまして、そちらも、亡くなられている方もいらっしゃるということがあって、亡くなられている方は、ご遺族の方に了承を取ってから出さなきゃならないという部分もありますので、表記として適切かどうかというものも発生してくるというところがあると思いますので、その辺を裏を取ってから掲載するということで考えています。なので、可能な限り掲載してくというような考えで回答させていただきます。
（佐藤委員） 様々な理由があって、このような表現になっていると思うんですけど、今のようなご説明のこと、掲載しない理由というのも、やっぱり趣旨の中で、かつてありましたということで残しておくためには、掲載しない理由というのもあったほうがいいと思うんですけど、そういうのも含めて、掲載できるものなんでしょうか。
（市史編集事務局長） 全体的な分量を考えて、何を掲載してくかという、掲載方法一覧ということで、こちら、出させていただきますが、この中から、これは重要じゃないかということで、抽出して書いていくということになります。それで、全体的に２冊で各１，０００ページということで考えておりますが、可能な限り、ご意見は反映させて、こういうことがあったんですけど、事情があって載せられないというようなところも徐々に考えていきたいというふうに思っています。
（佐藤委員） 制約がある中で、苫小牧の歴史の記録ですので、伺いました。ありがとうございます。
（福原教育長） ほかにございませんか。

(一同「なし」の声)
(福原教育長) 質疑がないようであれば、原案どおり決定することよろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、議案第３号は原案どおり決定いたしました。
第４号 勇払小・勇払中学校の義務教育学校移行に向けた検討について
(総務企画課長) -勇払小・勇払中学校の義務教育学校移行に向けた検討について 説明-
(福原教育長) 質疑に付します。何かございませんか。
(一同「なし」の声)
(福原教育長) 質疑がないようであれば、原案どおり決定することよろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、議案第４号は原案どおり決定いたしました。

第 5 号 令和 7 年度使用教科用図書の採択について
(福原教育長) 議案第 5 号「令和 7 年度使用教科用図書の採択について」を議題と
いたしますが、会場設営等のため、暫時休憩とします。
(休 憩)
(福原教育長) 休憩前に引き続き、会議を開きます。説明をお願いいたします。
(学校教育課長) 令和 7 年度使用教科用図書の採択について、ご説明いたします。
はじめに、令和 7 年度から使用する中学校用教科用図書の採択についてでございます。
本件につきましては、5 月の定例教育委員会で採択要領と調査研究委員会要綱およ
び採択にかかる文書の公表方法等について決定後、7 月 3 日に調査研究委員会委員の
委嘱を行い、調査研究を開始いたしました。その後、7 月 2 6 日、3 0 日に、調査研
究委員会小委員会委員長より、教育委員の皆様へ調査研究結果の報告をしております。
報告書につきましては、調査研究項目として「取扱内容」、「内容の構成・配列」、
「使用上の配慮等」、「その他」、以上 4 つの観点に基づいて作成されております。
教育委員の皆様におかれましては、中学校用教科用図書 1 5 種目につきまして、さ
まざまな角度からご意見をいただき、最終的に各種目 1 者を採択していただくことに
なりますので、ご審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。
(福原教育長) それではまず中学校用教科用図書、国語の審議に入ります。国語に
つきまして、各委員からご意見をいただき、決定したいと思います。
それでは、佐藤委員からお願いいたします。
(佐藤委員) 各委員会からの調査研究結果を基に、参考にさせていただきまして、
いろいろ勉強させていただきました。その結果なんです、教材の数が多いんですが、
教科を横断的に凡例することや、様々なジャンルが異なり、興味を持つ機会を担うと

ということが期待されること、また、丁寧に段階的にも先を考えて作成、構成されているということで、私は、光村図書出版を選択させていただきました。
(福原教育長) 次に、齋藤委員、お願いいたします。
(齋藤委員) 私も光村図書を選ばせていただきました。新しい単元に入る前に、どう読んで、何を学ぶかという目標が設定されており、他社にも同様な記載がありますが、光村図書の場合は、より詳しく具体的に示されていて、現在、苫小牧市で使われている教科書でもあり、評価もよく、あえて変更する理由も見当たらず、引き続きこの教科書で学習していくのが適切ではないかと判断いたしました。以上です。
(福原教育長) それでは、岡田委員、お願いいたします。
(岡田委員) 私も光村図書出版がいいのではないかと考えておりますが、教科書を読みまして、目で見ても、視覚的にも、また、文章のそれぞれの説明など、生徒が興味を持って、国語が好きになる工夫が見られるというふうに思いました。それから、教科書展示会のアンケートを読みますと、読む、書く、聞く、各領域での目標が達成できるようにバランスよく掲載されているという評価もありますし、光村図書出版ということで、選択しました。
(福原教育長) 次に、高橋委員、お願いします。
(高橋委員) 私としては、自学しやすい、また理解しやすい、また全ての子供たちが関心を持ちやすいものとしての国語というものを理解していただきたいという思いが非常に強くございます。その意味において、課題に向かってアプローチしやすい教科書ということでは、皆様が上げているように、光村図書なのかなというふうに思っています。理由といたしましては、各單元ごとに目標が明確に設定をされていて、「学びへの扉」、また、「学びのカギ」を活用することで、生徒が主体的に学習に振り返ることができる内容になっており、二次元コードの内容も充実しております。また、小学校でも使用され、現行の教科書でもある光村は、生徒にとっても教員にとっても扱いやすいということで選ばせていただきました。以上です。
(福原教育長) それでは、最後に私から。私も光村図書を選定しました。基本的に

国語に限らず、令和７年度使用する教科書採択に関しては、学びやすいか、教えやすいか、ＩＣＴに効果的な環境という三つの視点を中心にいろいろ研究結果報告などを参考にしながら、選定をしてきました。光村図書につきましては、資料編の「学びのカギ」一覧で、読むことをはじめ、話す、聞く、書くための基本的な観点が掲載されているという工夫があります。また、教えやすいかというところでは、聞く、話すの領域で学習内容が系統化されている、学年、発達段階において身につけたい力が明確になっているというところを評価して、光村図書出版を選定いたしました。
それでは、皆さん、光村図書出版社ということですので、よろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、中学校教科用図書の国語は、光村図書出版株式会社とします。
続きまして、中学校教科用図書、書写の審議に入ります。各委員からご意見をいただき、決定したいと思います。それでは、佐藤委員からお願いをいたします。
(佐藤委員) 書写につきまして、硬筆及び毛筆について、それぞれ取扱内容を確認いたしました。その中で、様々な文字に出会うという日常生活の中で、自分たちが学んだことが生かせるようにということを一つの目標としていること、達成できるように様々な工夫をされているということ、文字文化に触れるということ、実際に書く機会を大切にしているということと、ＱＲコードの内容も充実しているということで、私は光村図書を選択いたしました。以上です。
(福原教育長) 次に、齋藤委員、お願いします。
(齋藤委員) 私も光村図書を選択しました。昨今、子供たちが以前に比べて、物を実際に書くという機会が減ってきている中、丁寧に文字を書くことを学べる教科書はどれかなということを考えたときに、光村図書が一番ではないかと思いました。それを選んだ理由としては、お習字のお手本が２ページにわたって見やすいこと、先ほど

もありましたが、ＱＲコードがとても充実していて、筆遣いまで子供たちが見やすく、
学びやすいこと、そして、「手書きのよさって、何だろう」という単元、ほかの教科
書会社にもありますが、生徒に親しみやすい漫画で取り上げられており、より物を書
く動機づけにつながる工夫がされていること、具体的にはこのような点から、私は光
村図書を選択しました。以上です。
(福原教育長) それでは、岡田委員、お願いいたします。
(岡田委員) 私も光村図書出版を選びました。現在使われている教科書で、ＱＲコ
ードの動画も評価されているということで、光村図書出版を選びました。
(福原教育長) 高橋委員、お願いします。
(高橋委員) 私も光村図書を選ばせていただきました。特に、毛筆について、動画
で筆圧、また穂先の抜きが赤色と黒色が混じった墨で書かれており、非常に分かりや
すいものだというふうに感じたとともに、手紙や送り状、願書の書き方等、日常的に
も役立つ書式が整理されていて、活用的であるということで選ばせていただきました。
以上です。
(福原教育長) それでは、私ですけども、私も光村図書出版を選びました。皆様の
意見と大体同じなんですけども、まず、原寸大の手本が掲載されているということで、
生徒が書く際に参考としやすいという工夫がされていることや、ＩＣＴから見ますと、
ご意見は同じですけども、行書では上からと斜めからの二つのアングルの組合せ動画
により、筆先が確認できるということを評価をいたしました。それで光村を選びまし
た。
それでは、皆さん光村図書出版株式会社ということですので、よろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、中学校用教科用図書、書写は、光村図書出版株式会社と
決定をいたします。

次に、地理の審議に入ります。それでは、佐藤委員からお願いいたします。
(佐藤委員) 地理につきまして、取扱内容と構成、それから資料元の配慮などを比較いたしまして、個人の学びを深めることにつながるということが充実していると思います。学習課題が教科書の中の内容で調べられるということもありまして、自らが調べて学ぶ機会になる、そのような学習方法がより詳しく説明されているということで、教育出版を選択いたしました。
(福原教育長) それでは、齋藤委員。
(齋藤委員) 私も教育出版を選びました。学習課題が具体的に明記されており、生徒が目的を持って学びやすいということ、あと、学んでいる単元に関連ページが記載されており、生徒自らが深い学びができること、生徒は広い世界を先に学ぶよりも、身近な地域から学んで、広い世界へと視野を広げていくことが多いというお話を聞きましたので、教育出版社は北海道や胆振に関する資料が多く、身近な地域から世界へと視野を広げやすいかなと思ひまして、教育出版社を選びました。
(福原教育長) それでは、岡田委員。
(岡田委員) 私も現在使われている教育出版を選びました。身近な地域から世界へと学習をする内容で、理解しやすい内容となっているということで、教育出版を選びました。
(福原教育長) 高橋委員。
(高橋委員) 私は、日本文教出版社を選びました。まず、学習を進めるに当たっての活用方法、スキルアップ等、体系的に学ぶことがしやすい点、加えて、学習のまとめを振り返りが穴埋め方式、記述となっており、4教科書の中で、一番、語句が覚えやすいということが挙げられます。また、二次元バーコード内の小テストも数多くあり、繰り返しの確認、やり直しに適していると考え、また、北海道の内容に関しても記述が多かったということで、日本文教出版を選ばさせていただきました。
(福原教育長) 私は、教育出版社を選びました。ページごとの学習課題によって見通しを持って、ページの最後の「確認!」や「表現!」によって学習を振り返るとい

うことで、主体的に学習に取り組めるような工夫がされているというふうに思います。
また、単元の最後の学習をまとめている「表現！」は、知識、技能、思考力、判断力、表現力のほか、単元で学んだキーワードが身についたかを確かめることができる内容となっているというところを評価をしたところでございます。
教育出版が多いですが、高橋委員、どうでしょうか。特に決定的な問題点がなければ、教育出版に決めたいと思いますが、いかがでしょうか。
(高橋委員) お任せします。
(福原教育長) それでは、中学校教科用図書の地理は、教育出版社に決定をします。
それでは、続きまして、歴史の審議に入ります。
佐藤委員、よろしいでしょうか。
(佐藤委員) 歴史につきましても、取扱内容、それから内容構成、資料元の配慮などを比較いたしました。年表も重要な教材の一つということでございますので、その辺りのところもしっかりと見させていただきました。その中で、北海道の教育、歴史を学ぶことができる、日本の成り立ちから現在まで、様々な歴史がありますが、その中で、北海道の立ち位置はどこなのかという観点からして、北海道の歴史を学ぶことができる、日本の歴史の中で学ぶことができるということで、充実していると感じましたので、教育出版を選択いたしました。以上です。
(福原教育長) それでは、齋藤委員、お願いいたします。
(齋藤委員) 私も教育出版社を選択しました。地理の教科書と同様に、学習課題が具体的に明記されていること、写真や資料も豊富で、小学校で学んだことを根づかせる工夫が見られます。また、中学１年生と２年生では、地理と歴史を交互で学習しており、地理と同じ出版社を用いることで、より学習しやすい環境を整えることができるのではないかと考え、歴史も教育出版を選択しました。
(福原教育長) それでは、岡田委員、お願いします。
(岡田委員) 現在使われているのは教育出版ということですが、私は、帝国書院を選びました。押さえておかなければならない基本的な点については、どの教科書も甲

乙がつけ難いというふうに思われますが、ただ、帝国書院は歴史の勉強をタイムトラ
ベルという形で、形式にされていて、また、コラムの内容も充実しているように思わ
れ、基本からさらに生徒がもっと歴史について興味を持って、さらに興味を持つ場合
は、さらに学ぼうという意欲が持てるように工夫されているように思われましたので、
帝国書院を選びました。
(福原教育長) 高橋委員。
(高橋委員) 私も帝国を選ばせていただきました。内容に関しましては、教育出版
とも二分をする内容だなというふうに思ったんですけども、非常に内容としては見や
すく、分かりやすい内容となっておりますし、歴史自体も、言葉遣い等に関しまして
も、非常に読み込みがしやすい内容だなというふうに思っています。あと、こちらの
ほうの意見にも書いていますけど、男女平等だとか、ジェンダーフリーいわゆる現代
に近づいた内容の記載となっており、現代の、今の子供たちに教える内容に関しまし
ては、非常に分かりやすいかなというふうに考えて、帝国を選ばせていただきました。
以上です。
(福原教育長) それでは、私は、教育出版を選びました。学びやすいかという点に
ついては、各章の導入ページに当時の人々の暮らしの様子が分かる資料が掲載されて
おり、その資料を読み解くことで関心、興味を深め、章の問いや章の学習の見通しに
つながっているという工夫が見られました。また、教えやすいかというところで見ま
すと、まとめよう、説明しようなどの課題が多く設定されておりまして、基礎、基本
の確実な定着を図り、深い学びへとつなげていけるよう工夫が感じられました。
それでは、私を含め、三人が教育出版ということですが、特に決定的な問題点がな
ければ、教育出版に決めたいと思いますが、岡田委員、高橋委員、何かご指摘等はあ
るでしょうか。よろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)

(福原教育長) それでは、中学校用教科用図書の歴史は、教育出版株式会社に決定をいたします。
続きまして、公民の審議に入ります。それでは、佐藤委員からお願いをいたします。
(佐藤委員) 公民につきましても、同じような内容の比較をさせていただきましたが、自分の生活と関わることを覚えておく、社会ですとか、経済ですとか、政治、そして国際社会の諸問題を通して、自分たちは何を学ぼうかということを勉強する、そういう観点から、疑問を持つということ、それから、自分でどう思うか、話し合っ、自分の意見と比較して、現在の事象を取り上げていくという、そういうことが必要になろうかと思いました。学習の進行、それから仕方、それから結論への持っていく方、そういうことが段階的に学べる教科書ではないかと思いましたので、東京書籍を選択させていただきました。以上です。
(福原教育長) それでは、齋藤委員、お願いします。
(齋藤委員) 私も東京書籍を選択しました。私は、どの教科もそうですけれども、最初、子供たちが新しい単元に入るときに、この単元では何を学ぶのかという学習課題がきちんと、どう示されているかということを特に重点的に見てきました。その中では、東京書籍さんは、ほかの出版会社よりも、より具体的、例えば日本国憲法の単元とかでしたら、日本国憲法はどのように誕生したのかという経緯を課題にしがちですが、東京書籍は、日本国憲法はどのような考えに基づいてつくられているのかという問いかけにより、より深い学びができるよう、上辺だけではなく、より深い学びができるよう、工夫されているなど感じました。また、イラストの説明が見やすいとも感じまして、その点でも東京書籍を選んだ点になります。以上です。
(福原教育長) それでは、岡田委員、お願いします。
(岡田委員) 現在は東京書籍を使われているということですが、私は帝国書院を選びました。多様性と言われ、価値の多様化する社会によって、価値観の対立、分断という言葉が言われておりますが、これからは、分断した社会にならないように、価値が多様する複雑な利害をいかに調整するかという素養、そのような人材が求められる

ように思います。帝国書院は、成人に達する１８歳への準備を意識して、具体的な課題について、複雑な利害を調整し合意を形成していくより実践的な内容になっているように思われました。ということで、帝国書院を選びました。
（福原教育長） 高橋委員、お願いします。
（高橋委員） 私も帝国書院を選びました。現在の公民の考え方としては、やっぱり毎年少しずつ変わってきている時代背景の中に、一番、私が気にしていたのは、国際社会の諸課題に対しての、自分から考えることができる人間の成長が必要だというふうに考えております。また、持続可能な社会の形成をテーマとして、解決すべき課題の考察や構想に関しましての説明、論述したりするものが、帝国書院のものを読むと、非常に分かりやすいということで、選ばせていただきました。以上です。
（福原教育長） 私は、東京書籍を選びました。各ページ冒頭の学習課題によって、本時の見通しを持ち、ページ最後のチェックやトライなど、学習を振り返るということで、主体的に学習に取り組むことができる点を評価をいたしました。また、章末のまとめの活動において、現代社会の問題場面を取り上げ、公民的な見方、考え方を働かせながら、学び及び指導ができるような工夫というところも評価をいたしました。
公民も、私を含め、三人が東京書籍ということですが、特に決定的な問題がなければ、東京書籍に決めたいと思いますが、岡田委員、高橋委員、いかがでしょうか。
（「意義なし」の声）
（福原教育長） それでは、中学用教科用図書の公民は、東京書籍株式会社に決定をいたします。
それでは、続きまして、地図の審議に入ります。佐藤委員からお願いをいたします。
（佐藤委員） すみません、科目は何とおっしゃいましたっけ。地理。
（齋藤委員） 地図。
（佐藤委員） 地図につきましても、２社を比較いたしました。内容も甲乙をつけ難

いんですが、学習者、または生徒の興味、関心に対して応えられるような写真や情報の多さというところに注目いたしまして、帝国書院を選択させていただきました。以上です。
(福原教育長) 齋藤委員。
(齋藤委員) 私も帝国書院を選択しました。豊富な写真、資料、統計があり、調べ学習に使いやすい点、また大変見やすくできており、タブレットで容易に物事が調べること慣れている世代には、紙の地図帳も見やすく、調べやすいほうが学習を進めやすいと考え、帝国書院を選択しました。以上です。
(福原教育長) 岡田委員。
(岡田委員) 私も帝国書院を選びました。地理との関係も地図だけではなくて、歴史との関係も意識して掲載されているので、帝国書院を選びました。
(福原教育長) 高橋委員。
(高橋委員) 私も帝国書院を選ばせていただきました。私が知っているのに比べても、使いやすさがもっと増しているなと思いましたし、QRコードも非常に充実して、知識を増すには適しているのかなというふうに考えて、選ばせていただきました。以上です。
(福原教育長) 私も帝国書院を選びました。随所に問コーナー、「地図で発見！」が設けられており、一般図や鳥瞰図と関連づけながら、学習課題に取り組む過程で、地図の読み取り方が身につくというような、生徒の意欲的な学習につなげられるような工夫を評価をいたしました。
それでは、皆さんが帝国書院ということですので、よろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、地図は、株式会社帝国書院に決定をいたします。
続きまして、数学の審議に入ります。佐藤委員からお願いをいたします。

（佐藤委員） 数学の教科書につきまして、数字のつながりというものが非常に大事
だということで、小学校の算数から中学の数学に移っていく、この大事な過程のここ
ろで、1 学年、2 学年、3 学年とも、数と式、図形、関数、データ、それぞれのつな
がりがあるように関連づけておりました。また、現在も教室現場では、指導の効果が
見られるということもございましたので、数学、東京書籍を選択させていただきました。
た。以上です。
（福原教育長） 齋藤委員、お願いします。
（齋藤委員） 私は東京書籍を選択しました。基本問題がしっかりしており、生徒が
より分かりやすく、使いやすい構成となっており、数学における本市の生徒が抱える
課題にマッチしている点、また、前回の採択で、新しく東京書籍を選出しており、そ
の結果、全国学力・学習状況調査の結果においても、計算力が身についてきたという
結果が見られることから、引き続き東京書籍を使用することがよいのではないかと考
えました。以上です。
（福原教育長） 岡田委員、お願いします。
（岡田委員） 私も東京書籍を選びました。前回、東京書籍に変更になり、内容につ
いて、丁寧でまとまりもよいという現場の評価もあり、東京書籍を選びました。
（福原教育長） 高橋委員。
（高橋委員） 私も東京書籍を選びました。内容として、非常に理解しやすいこと、
それと、先ほど、皆さんがおっしゃっていたように、成果が出ているということ、と
いうことの中では、本教科書で継続するべきではないかなという意味で選ばせていた
だきました。以上です。
（福原教育長） 私も東京書籍を選びました。現場の評価もそうですが、計算など、
反復が必要な内容について、デジタルコンテンツのフラッシュカードを活用し、定着
するまで何度でも繰り返しが行うことができる工夫などを評価をしました。
それでは、皆さんが東京書籍ということですので、よろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、数学は、東京書籍株式会社に決定をいたします。
続きまして、理科の審議に入ります。佐藤委員からお願いをいたします。
(佐藤委員) 理科につきましては、自分たちの生活と科学がどのように関係しているかというところの学びを含めまして、内容が使いやすく、また日常生活の中とつながって分かりやすい、また変化しつつも、充実しているということがございましたので、新興出版社啓林館を選択いたしました。以上です。
(福原教育長) 齋藤委員、お願いします。
(齋藤委員) 私は東京書籍を選択しました。全体的に見やすく、写真が鮮やかで、生徒の興味を引くようになっているのと、文章が長過ぎず、まとまっていること、また、発見分野で高校領域につながる記載があり、より学習意欲が高まる。また、最後に単元の欄にある学習内容の整理がコンパクトで使いやすく工夫されており、確かめ問題や活用問題が充実している点を評価して、東京書籍を選ばせていただきました。以上です。
(福原教育長) 岡田委員、お願いいたします。
(岡田委員) 理科については、現在、東京書籍が使用されておりますけど、私は、啓林館を選びました。生徒の興味を引く写真が多く掲載されている、実物の写真が多い、単元の学びの中で、生徒から出た疑問をテーマとして扱い、意欲的に学習できるように工夫されているという点から、啓林館を選びました。
(福原教育長) 高橋委員。
(高橋委員) 私も啓林館を選びました。実際に教科書の中身を見て、非常に見やすく分かりやすいということと併せて、先ほど、佐藤委員からもありましたとおり、非常に身近なものからスタートして、主体的に覚えやすいような内容になっているということで、本教科書が非常に中身としては使いやすいものになっているのかなということで、選ばせていただきました。以上です。

(福原教育長) 私も啓林館を選びました。單元ごとの「探Q実習」や「探Q実験」、
「みんなで探Qクラブ」、を掲載し、そして課題・仮説・計画など、探究的な学習の
流れに沿って、主体的に学びを進めていく、学ぶことができるような工夫が見られる
こと。教えやすいかという面では、この教科書の使い方では、学びの過程を具体的に
示しており、生徒が主体的に学びを進めることができる工夫がされていると思いまし
た。また、I C Tにつきましても、デジタル上で操作し、試せるコンテンツがあり、
個々に試行錯誤を繰り返すことや、データを保存することができるという、見るだけ
ではなく、使えるコンテンツが豊富にそろっているというところを評価いたしました。
啓林館が多いようですが、齋藤委員、どうでしょうか。特に決定的な問題がなければ、啓林館に決めたいと思いますが、よろしいでしょうか。
(齋藤委員) はい。
(福原教育長) それでは、中学校用教科用図書の理科は、株式会社新興出版社啓林館に決定をいたします。
それでは、続きまして、音楽の審議に入ります。佐藤委員からお願いをいたします。
(佐藤委員) 音楽一般につきまして、歌唱、創作、鑑賞、それから共通事項などを
比較いたしまして、自分たちが何ができるのかということと、日常生活の中で、どの
ように関連しているのかというところも踏まえてなんですが、QRコードが非常に豊
富だということで、自分でも楽しみながら、音楽の勉強ができるというような構成に
なっていると思いましたので、一般、教育芸術社を選択いたしました。以上です。
(福原教育長) 齋藤委員、お願いします。
(齋藤委員) 私も教育芸術社を選択しました。学習の手順が丁寧に示されている点、
またQRコードが、音楽が苦手な子供に対する工夫が見られ、学びやすいコンテンツ
の豊富な点、また、器楽では、主に中学生はリコーダーを演奏する機会が多いかと思
いますが、リコーダーの学習ページでは、ただリコーダーを演奏する手法のみならず、
楽器そのものを知るという観点から、リコーダーがどのような歴史をたどってきたの
かの内容が深く、説明が丁寧だという点から、教育芸術社を選択いたしました。

(福原教育長) 岡田委員、お願いします。
(岡田委員) 私も、現在は教育出版が使用されているということですが、教育芸術社を選びました。QRコードの内容が充実しているという点で、教育芸術社を選びました。
(福原教育長) 高橋委員。
(高橋委員) 私も教育芸術社を選ばせていただきました。音楽は身近にあるのですが、音楽をもっと好きになることができるかという意味では、書かれているものの内容として、非常に見やすい、分かりやすいものだと思いますし、若干、教育出版のほう曲が古いのかなというシーンがありましたので、教育芸術社を今回は選ばせていただきました。
(福原教育長) 私も教育芸術社を選びました。皆さんの意見にも多かったように、QRコードを自分のペースで繰り返し曲を聴いたり、操作しやすい創作ツールを活用して、試行錯誤しながら、旋律やリズム、アンサンブルをつくったりと、音楽が苦手な生徒でも、意欲的に学びに向かうことができるような配慮というところを評価をいたしました。
それでは、皆さん、教育芸術社ということですので、よろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、音楽は、株式会社教育芸術社に決定をいたします。
続きまして、器楽の審議に入ります。
(佐藤委員) 音楽の器楽につきまして、主に扱われているもの、苫小牧市内で実際に練習するものとして、リコーダーが扱われているんですが、授業で扱うリコーダーについて、扱い方、また演奏の仕方だけではなくて、リコーダーの種類も含め、歴史も含め、楽器としての魅力を伝えておりますので、自分たちが今習っているリコーダーが、リコーダーの歴史の中で、どのくらいのものなのか、どの位置を占めるのかと

いうのも分かりやすい、また、別の魅力を学ぶことができるのではないかと思いますし
て、教育芸術社を選択いたしました。以上です。
(福原教育長) 齋藤委員、お願いします。
(齋藤委員) 私も教育芸術社を選択しました。すみません、先ほどの一般のほうで、
器楽のほうの理由も、私、間違えて述べてしまったんですが、先ほども申し上げたと
おり、リコーダーのページでも演奏の手法だけではなく、リコーダーそのものを知る
という観点から、詳しい説明がなされているという点で、教育芸術社を選択しました。
(福原教育長) 岡田委員。
(岡田委員) 私も教育芸術社を選びました。理由は、佐藤委員、齋藤委員と同じイ
メージです。
(福原教育長) 高橋委員。
(高橋委員) 私も教育芸術社を選ばせていただきました。内容としては、教科書自
体に沿う形でつくられているのと、あわせて、QRコードを含めた中で、自学的に勉
強しやすい、学びやすい書としてあるのかなということで選ばせていただきました。
以上です。
(福原教育長) 私も教育芸術社を選びました。随所に「学びのコンパス」が付され
ており、生徒が学べる意欲を持ちながら、主体的、かつ創造的に学びを深めていける
ような工夫を評価しました。また、皆様の言うように、巻末にリコーダーの運指表や
ギターのコード表を掲載するなど、使用上の便宜が図られているところも評価をいた
しました。
それでは、皆さん、教育芸術社ということですので、よろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、中学校用教科用図書の器楽は、株式会社教育芸術社に決定
をいたします。

続きまして、美術の審議に入ります。佐藤委員から、お願いいたします。
(佐藤委員) 美術は芸術の入り口のように扱われる項目なんですが、鑑賞や制作において、ポイント、それから視点、その視点としての取扱いが非常に丁寧に扱われているということ、それから、例えば絵画の鑑賞で、美しい絵を見るという部分でいうと、印象派の絵が美術鑑賞のように思われるんですが、この美術の絵画の多様性が、例えば1年生ですと、ダリを扱っていたりしておりまして、様々な絵に対する多様性が感じられましたので、私は、開隆堂を選択いたしました。以上です。
(福原教育長) 齋藤委員、お願いいたします。
(齋藤委員) 私も開隆堂を選びました。資料が教科書と一体となっており、使いやすく、また分冊となっている出版社のものと比べても、内容的に劣っていることがなく、充実している。また、QRコードの内容も充実していることを評価しました。また、教科書会社によっては、1年生、2年生、3年生が3冊に分かれている教科書もありますが、もう一社もそうですが、2冊に分かれていますので、見通しを持って学習がしやすい。また、現代アートも豊富に取り上げられており、若い世代、若い子供たちが芸術を身近に興味を持つきっかけとなるんじゃないかと思いました。また、学習していることに関連するページが記載されており、より深い学びにつながるという点。最後に、前回の採択で新たに開隆堂を採択しましたので、引き続き使用して様子を見ていきたいという気持ちがありまして、開隆堂を選択しました。以上です。
(福原教育長) 岡田委員。
(岡田委員) 私も開隆堂出版社を選びました。目標等が充実しているという点、現代アート含めて多様な芸術について触れられているので、開隆堂を選びました。
(福原教育長) 高橋委員。
(高橋委員) 私も開隆堂を選ばせていただきました。内容について、親しみやすい知らない世界が、どちらのほうかという問いに対して、様々な子供の視点が多いほうが、より充実している教科書がよいということで、学びやすいということもいただきましたし、開隆堂さんの載せられている掲載内容を見ても、非常に興味

が湧く内容で、また、QRコードも非常に興味を引く内容だという部分で、開隆堂を選ばせていただきました。以上です。
(福原教育長) 私も開隆堂を選びました。評価ポイントは皆さんとほとんど同じなんですけども、伝統的な芸術文化に加え、現代社会における美術や美術文化多く取り上げられており、生徒にとって身近に感じやすい構成になっているという点、それと、QRコードが充実しているというところを評価をいたしました。
それでは、皆さん開隆堂ということですので、よろしいでしょうか。
それでは、中学校教科用図書の美術は、開隆堂出版株式会社に決定しました。
続きまして、保健体育の審議に入ります。
佐藤委員からお願いします。
(佐藤委員) 保健体育の内容が非常に盛りだくさんの内容で、自分たちの生活、また現在、問題になっているようなことにも直結するような内容なんですけど、興味を持つように工夫がされているということと、それからコラムですとか巻頭の口絵のところなんかでも、今自分たちがどのくらいそのことについて知っているのかという、自分自身との問いかけもできるようになっておりましたので、保健体育につきましては、大修館書店を選択させていただきました。以上です。
(福原教育長) 齋藤委員、お願いします。
(齋藤委員) 私も大修館を選択させていただきました。学習する上で、生徒が学習課題をしっかりと分かりやすいように工夫されており、章のまとめも充実している点、また、現代社会において、注目度の大変高い薬物の問題や、性の多様性に関する記述もしっかりと記載されており、先生方も生徒に教えやすい教科書となっているということの評価して、大修館を選びました。以上です。
(福原教育長) 岡田委員、お願いします。
(岡田委員) 私も大修館を選びました。心身の発達と、心の健康の章についても、中学生が抱える課題に寄り添うものとなっているというところがありますので、大修館を選びました。

(福原教育長) 高橋委員、お願いします。
(高橋委員) 私も大修館を選びました。生徒が日常的に暮らす中で、非常に分かりやすい、主体的に学べる内容となっており、また、先ほども挙げられていました、健康課題を浮上しているテーマを取り上げたり、コラム等の掲載など、学習意欲の高まるものだという考えで選ばせていただきました。以上です。
(福原教育長) 私も大修館を選びました。巻頭において教科書の使い方を示すことで、学習の進め方、学び方の点に考慮して、生徒が主体的に学習が進められるような工夫をされている。また、教えやすいかという点では、本市の授業改善策である共通取組場面を意識しながら指導することができる、つかむ、身につける・考える、まとめる・振り返るという流れが評価をいたしました。
それでは、皆さん、大修館ということですので、よろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、中学校教科用図書の保健体育は、株式会社大修館書店に決定をいたします。
次に、技術・家庭の審議に入ります。佐藤委員、お願いします。
(佐藤委員) 技術と家庭につきまして、技術が4領域、家庭が3領域について比較いたしました。問題解決、自分たちの生活に関わってくるような問題が解決する説明がされているというところ、それから、先生が教えやすいかどうかというところも考えまして、技術・家庭につきましては、東京書籍を選択いたしました。以上です。
(福原教育長) 齋藤委員、お願いします。
(齋藤委員) 私も東京書籍を選択しました。技術においては、小单元ごとの初めにも、細かくキャラクターからの学習課題の投げかけがあり、学ぶことに向き合いやすいつくりとなっています。また、家庭科においても、学習課題が明確に示されており、単元の目標も短文で、短い文で、分かりやすく、しかしながら説明が丁寧に行われてい

る。その説明の点での具体的な例を挙げますと、例えば、肉の鮮度についての説明を
する箇所が各教科書にあります。ただ単に鮮度の悪いものの特徴のみではなく、鮮
度のよいお肉の説明についてもあり、より理解がしやすいかと私は思いました。あと、
QRコードが、どちらの技術においても、家庭科においても充実しており、教師が教
えやすく、生徒も取り組みやすい工夫が多く見られると感じました。特に技術・家庭
においては、QRコードの内容が充実しているかどうかというのが重要と思います。
以上の点で、東京書籍を選びました。
(福原教育長) 岡田委員、お願いいたします。
(岡田委員) 私も東京書籍を選びました。身近なところから、生徒が親しみやすく、
学習に興味を持つというふうなところがありましたので、東京書籍を選びました。
(福原教育長) 高橋委員。
(高橋委員) 免許外の先生も教えられるということも踏まえまして、かなり資料的
には、前にもお話をさせていただいたように、時間を考えると網羅するのは大変だな
というふうに考えておりますが、実際、子供たちが後から振り返る内容というのを考
えると、東書が充実をしているかなというふうに考えて選ばせていただきました。以
上です。
(福原教育長) 私も東京書籍を選びました。問題解決例のページを設けていて、問
題の発見、課題の設定の流れを3コマ漫画で表されており、課題を見いだしづらい生
徒にとっても捉えやすく、主体的・対話的な深い学びの実現につながる部分を評価を
いたしました。また、デジタルコンテンツも多様で豊富ということも評価のひとつな
ってございます。
高橋委員、ちょっと聞き漏れたんですけど、東京書籍ですか。
(高橋委員) はい、東京書籍です。
(福原教育長) それでは、皆さん、東京書籍ということですので、よろしいでしょ
うか。

(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、中学校教科用図書の技術・家庭は、東京書籍株式会社に決定をいたします。
続きまして、英語の審議に入ります。佐藤委員、お願いいたします。
(佐藤委員) 英語につきましては、小学校に英語が導入されてから英語アレルギーなどの心配も少なくなりまして、比較的自然な形で授業に入れるということでございましたが、中学になりまして、同じスタートラインに立って授業を受けるということ意識しなければいけないと思いました。段階的に学ぶということ、これが視点になってまいりますので、段階的に理解できるように構成されているかどうかということですか、ＩＣＴの端末を利用して往復練習など、自習ができるかどうかということも非常に大事なことだと思いましたので、楽しい英語もそうですが、英語力をつけていくというのが中学の英語に求められる部分もございましたので、より多く学ぶことができるようにということで、開隆堂出版を選択させていただきました。以上です。
(福原教育長) 齋藤委員、お願いします。
(齋藤委員) 私も開隆堂を選択しました。苫小牧市の実態を考えたときに、英語嫌いを避け、自分の思いを英語で適切に表現する力が求められていると考えます。小学校で英語を学んでいる分、以前よりも中学校の内容のレベルや、学習レベルが上がり、学習スピードが速くなってきている中で、基本をしっかり学んで表現し、振り返りをしやすい教科書であることが重要になってきていると考えました。こうした観点から、カラフルで親しみやすい工夫がされていて、基本を学んで表現をし、振り返りがしやすい点、また楽しく発音や英語を読む学習が進められるという点を評価して、開隆堂を選びました。以上です。
(福原教育長) 岡田委員、お願いします。
(岡田委員) 私も開隆堂を選びました。取り上げられている内容も観光系や人権、それから構文構成などの課題を扱われている内容も充実していると思いますし、され

たという意味では、内容も充実しているんじゃないかと思いました。そして、開隆堂
を選びました。
(福原教育長) 高橋委員。
(高橋委員) 昔より英語に触れる子供たちは、声に出して表現することに抵抗ない
というお話も受けておりますが、一方で、教科書が分かりづらかったりすることで、
嫌になっているというお話もお聞きしたりもしました。その意味では、分量ともにほ
どよい、なおかつ分かりやすい内容となっているものがよいと思いますし、というこ
とも含めて、開隆堂を選ばせていただきました。開隆堂に関しましては、先ほども出
ていましたが、QRコードも充実していますし、本人たちが自学的に勉強しやすい内
容かなというふうに考えて、選ばせていただきました。以上です。
(福原教育長) 私も開隆堂を選択いたしました。ICTの効果的な活用という点で、
スピーキング評価機能が学習デジタル教科書に搭載され、AIによる自動採点が可能
ということで、より自然な発音を身につけられるまで練習することが可能だというこ
ころを評価をいたしました。
それでは、皆さん、開隆堂ということですので、よろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、中学校教科用図書の英語につきましては、開隆堂出版株式
会社に決定をいたします。
それでは、次に、道德の審議に入ります。佐藤委員からお願いいたします。
(佐藤委員) 道德につきましては、授業としては、授業内容といたしましては、
様々な場面から自ら問題に気づき、他人の意見を聞いて、自分の意見と比較してまと
めるということを覚えていく時間だと理解いたしました。様々な出来事や場面を振り
返りながら、学習意欲を高める工夫がされていると思いましたので、例えば、様々な
教材の形ですとか、写真ですとか、それから考える教材など、自分と他人との意見を

比較しながら、自分の考えをまとめていく時間になると思いましたので、私は、光村
図書出版を選択をさせていただきました。以上です。
(福原教育長) 齋藤委員、お願いいたします。
(齋藤委員) 私も光村図書出版を選択しました。文章がそれほど長過ぎず、文章を
読み解く力が弱い生徒でも取り組みやすいこと。多様な題材が取り扱われており、生
徒の学習意欲を高める工夫がされていること。また、イラストや挿絵が生徒の親しみ
やすいものが多く、問題提起が多く出され、話し合う工夫がされていること。最後に、
平成３１年に道德の教科が全面実施されてから当市では光村図書を採択しており、学
校現場では一から教材研究をしてきた実績があること。このようなことを踏まえまし
て、他の教科書に変更する理由も見当たらず、また全国学習状況調査の結果でも、自
ら自分の考えを深めることができる生徒の割合というのが増加傾向にあるということ
に関しまして、引き続き、光村図書の教科書を採用したいと考えました。以上です。
(福原教育長) 岡田委員、お願いします。
(岡田委員) 私も光村図書を選びました。ふだんの生活の中から、疑問を持った話
題を生徒がグループで話し合うことができるページが多く、議論を深められる点がよ
り多いと考えました。平成３０年度から道德の教科書として光村図書を採用して６年
経過しておりますが、使用している教材の扱いや実践が積み上がってきていて、現場
での使いやすさということも考えますと、光村図書を引き続き使用するのがよいかと
思いました。
(福原教育長) 高橋委員。
(高橋委員) 私も光村図書を選ばさせていただきました。皆さんもおっしゃっていた
とおりなところもありますし、光村図書の内容としては、非常に多様性の考え方、そ
れと様々な多角的で多面的に考えることができる、内容として充実しているというふ
うに思われますし、中身の写真やグラフ、表なども多様に活用されており、生徒たち
が主体的に学ぶような形で教科書の内容が構成されているなというふうに考えており
ますので、選ばさせていただきました。

(福原教育長) 私は、あえて東京書籍を選びました。各学年の第一教材のあとに、
「学習の流れ」が掲載をされており、生徒が見通しを持ちながら学ぶことができるという工夫がある。また、いじめ問題と命について考える教材はユニット化され、多面的、多角的に考えられるような工夫がある。あと、報告会の委員長報告で、ICTを活用するという点から、東京書籍がいいというご意見もございます。光村ももちろん
いいんですけども、あえてちょっと気になるコラム欄があったりというところもあったので、私としては、問題提起も含めて、東京書籍を選ばさせていただきます。
それでは、私以外は光村ですので、光村に決定をしたいと思います。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、中学校教科用図書の道徳は、光村図書出版株式会社に決定をいたします。
それでは、続きまして、特別支援学級教科用図書について、事務局から説明をお願いいたします。
学校教育課長。
(江原課長) 特別支援学級教科用図書についてご説明いたします。
令和7年度特別支援学級教科用図書につきましては、小・中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒が当該学年用の文部科学省検定済教科書の使用が適当でない場合に教科書として使用するもので、文部科学省検定済教科用図書の下学年用、文部科学省著作教科用図書及び一般図書がございます。一般図書につきまして、ご意見を頂戴し、全てを採択してよろしいか、ご審議いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。
(福原教育長) ただいまの説明について、ご質問はございますか。
ないようですので、特別支援学級につきましては、一般図書を含めて、全て採択するというところでよろしいでしょうか。
それでは、異議なしということでよろしいですね。

(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、次に、小学校用教科用図書について、事務局から説明をお願いいたします。
学校教育課長。
(江原課長) 小学校用教科用図書についてご説明いたします。
令和7年度に使用する小学校用教科用図書についてでございますが、文部科学省の通達の内容も踏まえまして、現在使用している教科用図書を引き続き採択してよろしいか、ご審議いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。
(福原教育長) ただいまの説明について、ご質問はございますでしょうか。
それでは、ないようですので、説明があったとおりに、現在使用している教科用図書を引き続き採択するということでよろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、原案のとおり採択をいたします。
最後に、事務局から連絡事項等がありましたら、お願いをいたします。
(学校教育課長) ただいまご審議いただきました、令和7年度から使用する教科用図書の採択結果につきまして、確認をさせていただきます。
中学校用教科用図書につきまして、国語は光村図書出版株式会社、書写は光村図書出版株式会社、地理は教育出版株式会社、歴史は教育出版株式会社、公民は東京書籍株式会社、地図は株式会社帝国書院、数学は東京書籍株式会社、理科は株式会社新興出版社啓林館、音楽一般は株式会社教育芸術社、音楽器楽は株式会社教育芸術社、美術は開隆堂出版株式会社、保健体育は株式会社大修館書店、技術・家庭は東京書籍株式会社、英語は開隆堂出版株式会社、道徳は光村図書出版株式会社、以上となります。

続きまして、特別支援学級教科用図書につきましては、全てを採択することといたします。
続きまして、小学校用教科用図書につきましては、現在使用している教科用図書を採択し、次年度１年間、引き続き使用することといたします。
以上のとおり、採択いたします。
採択いたしました教科書、採択理由等につきましては、後日、ホームページで公表いたします。また、採択した教科書は、教育・福祉センター及び中央図書館２階で展示を予定してございます。
事務局からは以上でございます。
(福原教育長) それでは、以上で議案第５号の審議を終了いたします。
第６号 令和６年度苫小牧市文化賞・文化奨励賞の選考について
(福原教育長) 次に、議案第６号についてですが、人事案件でございますので、教育委員会会議規則第２１条の規定により秘密会とし、この場合、本会議の日程の最後に審議したいと思います。よろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(福原教育長) それでは、議案第６号を秘密会とし、本会議の日程の最後に審議することに決定いたしました。
６ 報告・協議

報告（１）令和５年度苫小牧市学校給食会会計決算について
（学校給食共同調理場長） -令和５年度苫小牧市学校給食会会計決算について説明-
（福原教育長） 質疑に付します。何かございませんか。
（一同「なし」の声）
（福原教育長） ないようであれば、質疑を終結することとしてよろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
（福原教育長） これより、先ほど秘密会と決定しました議案第６号について審議をいたします。関係者以外は退席をお願いいたします。
（福原教育長） それでは、委員会を再開いたします。なお、議案第６号につきましては、原案どおり決定したことを申し添えます。
７ その他
（福原教育長） 次に、その他でございますが、事務局、委員の皆様を含めて、何かございますか。
（一同「なし」の声）

[illegible]